

LED光源の輝度、色度、主波長、演色評価が
現場で「測れる」・「見れる」携帯LED光源測定器。

携帯「スペクトロナビ」新発売!



¥198,000

MK350は、軽いため携帯性がよく、小型ながらあらゆる、LED光源の測光分析が出来る分光放射測定器です。

LED照明設計者や、LED照明施工者は、この測定器を使って研究所で行う光源の輝度、色度、主波長、演色評価、簡易照度等を簡単に「測り」、そして、「見る」ことが出来ます。この携帯用「LEDスペクトロナビ」は測光分析力が高く、幅広いLED照明設置場所で、その威力を発揮、現場での測定が簡単に出来るようになりました。

製品保証2年間(Web加入が条件)/1年目校正無料
国内校正期間14日間【予定】

現場に於けるLED光源測定の諸問題を解決

LED照明のカタログ値に基づいて設置したのに
思っていた演色性と
なっていないのでは?



昨年、日本もLED電球の明るさのガイドラインが発表になり、LEDの標準化、規格化も進み始めていますが、その光源の特質はメーカーのカタログ値を標準に記載され、消費者は、その値を信じて購入を決定してきました。しかし、LED光源は蛍光体によって様々な光源色を作り出していることから、思っていた明るさが無い、商品の色が違う等々クレームが多く出ていますが、その多くは、LED光源交換前の明るさ、演色性等が測れなかったことも要因でした。特にJIS標準である色温度(K:ケルビン)は数値がありながら、現場で測る道具がなく、「電球色」、「白色」の言葉でその計測が行われてきております。また、演色評価指数にいたっては照明の開発段階のデータが表示されていることが多く、カタログ値で得たデータで照明設計を行った結果、現場に於ける違いからクレームが起き、無駄な費用が発生していることもあるのが現状です。

「LEDスペクトロナビ」は小型軽量精巧から、どんな現場にも携帯でき、どなたでも簡単に計測が出来ることから、LED導入検討時期に於ける使用は、LED光源にありがちな諸問題を全て解決してくれる優れたものです。

測定器を光源に向けクリック
3秒でモニターに映像、
データを表示します。

【計測種類】

輝度 色度 主波長 相関色温度
演色評価指数 簡易照度

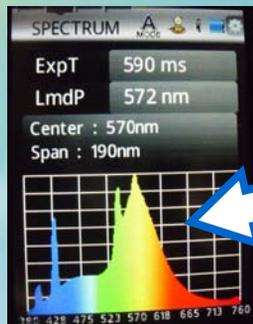
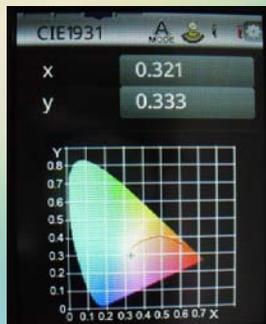
【計測仕様】

波長分析 12nm(Typical)
波長 340~750nm
照度 20~70,000lx(1lx毎)
モニター 3.5インチ
PC接続 USB&SD

【寸法/重量】

H: 145mm × W: 78mm × T: 24mm
重量: 200g【縦型仕様】
電源: リチウム電池【6時間】

※受光部が小さいことから正確な照度測定に際しては照度計との併用をお願いします。

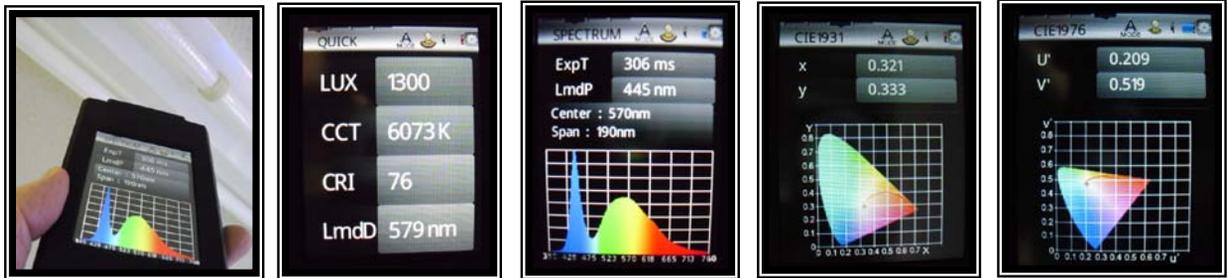


※「携帯LEDスペクトロナビ」モニターイメージ
※SPECTRUM・CIE1931 & CIE1976値で表示

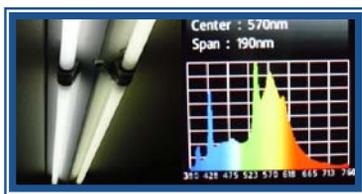


青色LEDの発光スペクトルは、波長分布が固体毎に若干異なるため、白色LEDも多くの色が存在することから、照明現場に於けるLED光源の選択は範囲が広く、独自の照明設計を企画する色彩系の規格基準はカタログ値による想像で提案されてきましたが、「スペナビ」が皆様の独自基準づくりをサポートいたします。

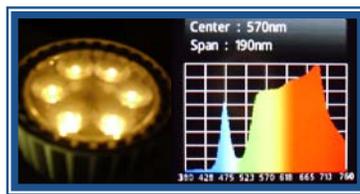
◆測定考案(表示データは試作品の参考表示です。)



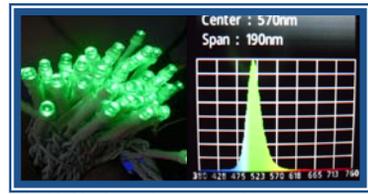
携帯「LEDスペクトルナビ」は現場に於ける「見れる」、「測れる」が瞬時に出来、これまで出来なかったLED光源の諸問題を解決します。LED光源をもっと理解し、解って選定する時代が来ました。



◇一般光源(照明)計測



◇LED光源(照明)計測



◇装飾光源(照明)計測

◆用途考案

- ①建築インテリア・照明分野
- ②商業施設管理分野
- ③大型VMD施設分野
- ④デザイン・映像分野
- ⑤LED照明販売分野
- ⑥光学機器販売分野



◆スペナビ初期画面



基本画面



波長



CIE1931



CIE1976



機能設定



◆スペナビ基本画面



1. 測定画面 - 基本画面 / 波長 / CIE1931xy座標 / CIE1976uv座標
2. 積分モード-オートA / マニュアルM
3. 測定設定モード-単発測定 / 連続測定
4. バッテリー残量
5. データ表示エリア
6. 測定設定
7. 初期画面に戻る
8. データ保存

※詳細技術情報・デモ・説明会・セミナー等希望の方は事務局までお問い合わせください。